

令和3年度八月踊りについて

令和3年6月4日

仲筋字会 会長 大城隆夫
塩川字会 字長 友利哲市

令和3年度八月踊り（令和3年9月14日～16日）は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、通常開催は行わないことと決定しました。島外からの来島者は迎え入れないことを決定しました。

6月2日に開催された両字執行部会において、医療機関からの意見なども拝聴し、慎重に審議した結果上記のとおり判断しました。

開催を楽しみにしていた皆さまには、大変心苦しく思いますが、ご承知のとおり、多良間村は『医師一人、看護師一人』の村であり、ひとたび感染症が持ち込まれると、たちまち医療崩壊になってしまいます。

私たち両字会と致しましては、国指定の文化財であるこの八月踊り（多良間の豊年祭）を継承するため、様々な取り組みを行って参りますが、島民の命を守ることを最優先に考え、苦渋の決断となったことをご理解頂きたいと存じます。

最後に、生まれ島を思う県内、県外の郷友の皆さまへ重ねてお願い申し上げます。今年は、来島を我慢して頂きますようお願いいたします。